

高大連携 地域担い手育成

八学大・短大部 三沢、八西と協定

八戸学院大学（水野眞佐夫学長）・同大学短期大学部（杉山幸子学長）は6日、三沢高校（千葉努校長）、八戸西高校（坪宏至校長）とそれぞれ高大連携に関する協定を結んだ。高校生と学生の資質向上につながる取り組み、教職員の情報交換などを進め、地域に貢献する人材の育成を進める。



とという。締結式は八戸市の同大で行われ、水野学長



と杉山学長、両高校長が協定書に署名した。水野学長は「地域で頑張る若者の育成に一緒に取り組めることをうれしく思う。全力を挙げて（具体的な）協定の中身を構築した

い」と意気込みを語った。

三沢高の千葉校長は「生徒の探求学習の質を上げるため、オンラインなどで助言を受けたり、校内で市民講座のようなものを開いたりできた」と期待。八戸西高の坪校長は「スポーツ、医療、福祉などの分野に興味を持つ生徒に体験学習や講義などをしてもらえば、地域で活躍する人材育成が期待できる」と述べた。

（千葉真由美）

【写真上】連携協定を締結した（左から）水野八戸学院学長、三沢高の千葉校長、杉山八戸学院大短期大学部学長

【同下】協定を締結した八戸西高の坪校長